



# 武蔵台学園だより 11月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛  
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28  
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

## 社会経験を積んで生活を豊かに

副校長 田村 貴代美

酷暑の夏からは過ごしやすくなりましたが、晩秋を迎える時期にまだ夏日のような暑さがあり、一日の中でも寒暖差が大きくて、大人でも体調を整えるのに一苦労します。

そんな気候ではありますが、学校では各学部・学年で校外の活動を次々と実施しています。小学部の遠足では保護者の送迎で駅に集合・解散、中学部では保護者の見守りで駅に集合・解散、高等部の職場実習では実習先の最寄り駅や実習先で担当教員と待ち合わせをする、という具合に徐々に経験を積み、子供たちが社会生活の中でできることを広げていく学習に取り組んでいます。

10月は小学部と中学部で、移動教室がありました。小学部5年生は初めての宿泊のため、初日は待機時間もそわそわし、食事準備などもなかなかスムーズとはいかない状況でした。ところが、翌日は食事準備も手馴れてきて、部屋の片付けや待機時間も大変落ち着いており、一晩で見違えるほどの変化が見られました。中学部2年生の移動教室では、雨天により急遽行程を変更しましたが、生徒は終始落ち着いて行動していました。実際の体験を通して経験を積み重ねていくことが、どれほど子供たちの社会性の幅を広げていくのかを、目の当たりにした両学年の移動教室でした。

見通しの立たないこと、分からないことは、大人でも不安を感じます。これは、障害の有無にかかわらず全ての人に言えることです。子供たちは、具体的な体験から多くの情報を吸収し、力を付けて成長します。校外の活動は、適切な服装や態度を含めた社会での一般的なマナーやルールを学ぶために不可欠です。同時に、一般の方々にも障害児・者が普通に社会生活ができることを知っていただく機会です。そばにいる大人は、それを常に意識し、子供のお手本になりたいですね。

小学部5年生移動教室『高尾の森わくわくピレッシュ』



## ★コラム 小学部【みんなで手洗いプロジェクト】★

寒い季節を迎えるにあたり、風邪や感染症予防のため手洗いが大切です。今回は花王（株）が行う「衛生習慣化プログラム みんなで手洗い」に応募し、小学部5・6年生で取り組みました。分かりやすいスライドや歌などの教材を活用し、ばい菌の性質や手洗いの大切さを学びました。

「上手な手洗い」の実習では手洗いチェッククリームを塗って、洗い残しを確かめました。モニターで手の状態を見ながら、どこが洗えていないのか目で見て気付くことができました。衛生習慣を身に付け、寒い季節でも健康を維持しながら、心地よい冬を過ごしていきたいです。

